

1 年 資料の活用

_____ 年 _____ 組 _____ 番 氏名 _____

1. 次の表は箱の中からみかん 30 個を取り出して番号をつけたものです。以下の問いに答えなさい。

番号	重さ()	番号	重さ()	番号	重さ()
1	123	11	115	21	116
2	113	12	120	22	113
3	102	13	123	23	105
4	98	14	108	24	115
5	109	15	102	25	106
6	118	16	111	26	105
7	108	17	116	27	120
8	100	18	110	28	118
9	104	19	119	29	105
10	124	20	117	30	122

(1) 範囲を求めなさい。

(2) 以下の度数分布表をまとめなさい。

階級()	階級値()	度数(個)
以上 未満 96 ~ 100	98	
100 ~ 104	102	
104 ~ 108	106	
108 ~ 112	110	
112 ~ 116	114	
116 ~ 120	118	
120 ~ 124	122	
124 ~ 128	126	
計		30

(3) 112 以上 116 未満の階級の相対度数を小数第二位まで求めなさい。

(4) 中央値を求めなさい。

(5) 最頻値を求めなさい。

(6) 30 個のみかんの平均値は 112.2 でした。度数分布表から平均値を求めて、この値と比較しなさい。

2. 次の文の にあてはまる言葉または数、式を書きなさい。

(1) 資料全体の特徴を、1 つの数値で代表させるとき、その数値を という。

(2) 資料の散らばりの程度を表すのに、資料の最大値と最小値の差を用いることがある。この値をその資料の範囲または という。

(3) 四捨五入で得られた測定値が 25.6 のとき、真の値を a とすると a の値の範囲は、 $\leq a <$ となる。このとき誤差の絶対値は 以下となる。

(4) 地球の半径の近似値を 6370000 とするとき有効数字が 3 桁の場合は有効数字がはっきりわかるように と表す。
